



あなたの机の上に

内山憲堂氏著

幼児童話の話し方と實例

特に幼児への話し方と實例とを示されたもので、著者は、長い間幼児童話について深い研究をして居られた内山憲堂氏である。

わが國には、昔から傳へられてゐるお話がかなり澤山ある上に、次々に新しいものが作り出されたり、今迄のものでも現代向きに作りかへられたりして、材料そのものは有り過ぎる程豊

富にあるように思はれる。その數ある童話を如何に選び、いかに取扱ふか、又童話に對しての正しい認識を與へられたのがこの書である。

従來のかうした著書に比して、いかにも實際に即して行届いた書き方であり、これを一讀すれば自信を以て幼児に話が出来ような氣がする。といふのは、著者自身が聖美幼稚園の園長であつて、常に自ら幼児へお話をされてゐるからでもあり、序にもある通り「談話の参考書を求めたが皆無である、

差し當り必要に迫られ、幼児童話に對して一般の人にも少し關心を持つていたきたい一念から」まとめられたといふから、幼児及び談話に深い熱と愛を持つて書かれたからであると思ふ。

内容の概要は、幼児童話そのもの、研究、その發生分類等、その教育的價値及び要素、組立等、實際の方面では先生の言葉、音聲、セスチューアー等が懇切に説かれて終りに代表的な實例を舉げてゐる。

これを讀んでゐると著者にお目にかかつてゐるような親しさを感ずるのも常に童話に親しんで居られる氏の人が自ら書の上にもあらはれるのであらう。(二二八〇 東洋圖書株式合資會社)